

株式会社 ビューティーリフォーム

長野市

企業概要

代表者	五明 良平
所在地	〒381-0037 長野県長野市西和田1丁目1番地46号
TEL	026-241-1637
FAX	026-259-2301
資本金	1,000万円
従業員数	1名
設立年月日	昭和56年10月1日
主たる事業内容	[工事事業部] 住宅塗装工事 自然塗料による施工 [スポーツ事業部] 雪板・スケートボード等のスポーツ用品、関連商品の製造・販売・レンタル・イベント開催

事業テーマ

長野県産スギ・カラマツ・ヒノキを使用した雪板の開発と販売

必要性

国産材の有効活用のための新材による製品の安定化を図り、長野ブランドとして世界に発信できるような製品にしていく。

成果目標

新材による製品の適合性、ベストな組み合わせを確立し、製品化する。

実施(検証)事項

- ・テストプレス ・サンプルボードのテスト滑走
- ・いづなリゾートスキー場での展示、体験会、映像上映会の実施

外部連携先(連携内容)

- グリーンラボ 植木 洋一 (木材取得、加工)
- 田中工業株式会社 (プレス機加工)
- 岡 健二 (映像加工)
- マルマツ (テストプレス)
- 地形研究会 (体験会用コース造成)
- IOC (展示、体験会会場設営、パンフレット作成)

助成事業の実施経過

- 6月～10月:型の開発
木型では、形成できず、急遽、90cmのプレス機の型を木型から金型に変更し、テストプレス好調。
※テストプレス
スギの無垢材を使用したところ、割れる材が多く見られ、プレス後に割れが生じたものも多数。しっかり乾燥し、プレスする。カラマツ集成材は、ヤニ袋が気になるものがあったが狂いが少なく曲げに問題は今のところない。
ヒノキの集成材は、かなり扱いやすい、粘りもあり、削りやすい。いずれも他の木と組み合わせて、補強に布を滑走面に貼り樹脂で固めて、強化。
- 12月20日:サンプルボード完成
150～120cm 7本・100～85cm 6本・子供用 2本
- 1月:パンフレット、雪板フェスティバル用ポスター、フライヤー完成
- 1月20・21日:いづなリゾートスキー場にて、雪板フェスティバル開催(展示、体験会 参加人数 2日間 約100名)
14:00～ 雪板無料体験会、17:00～前夜祭
国産、県産材の雪板展示、雪板の話、森の話(渡辺氏)
プロモーション映像上映、パンフレット配布
18:30～ ナイトセッションが行われた。
2日目の本祭は、10:00～15:30 雪板無料体験会を開催。
雪板コースで楽しむ親子賑わい、怪我人もなく、大成功。

得られた成果、特筆すべき事項(競争力、市場性、販路等)

- 金型に変更やひのき、唐松を使用し、テストプレス、サンプルボードテストができ、製品化のために、研究が進み、品質の向上に繋がりました。
- 展示、体験会によって、多くの人(約100名)に雪板を体験してもらい、楽しさを知ってもらう良い機会になりました。

今後の課題、次年度以降の事業継続フロー

- まだ、コスト面で、全て国産の材、地域材での製品化ができていない現状なので、今後、コストも抑えつつ、地域材をより多く使えるよう、材料の確保、製材所との連携ができるように努め、製品として、安定供給できるように進めていく。
- 低価格の普及モデルを作るための模索、国内工場で作れる工場を探し、条件が合えば発注も検討。

